

具氏博物學

須川賢久譯

七

福岡第一師範學校
(學校圖書)

登錄 番	第	號
自然科學門		
生物等博物學部		
總記	款	項
	目	次
全	10 冊	內第 7 冊
分類 番	第	號
	25474	
	460.0	

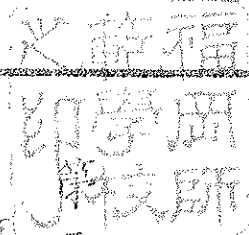
校學範師岡
書門物
部般
番
號
10

T1A1
46
Su27g

圖書 和圖書 遡



福岡教育大学蔵書



具氏博物學卷七

二綱 禽類

第三目 緣木類

須川賢久 譯
田中芳男 校閱

此目ノ鳥類ハ通例樹林ノ朽窩中ニ棲息シテ小
蟲類果實ヲ餌食シ多クハ前後ニ四箇ノ勁爪ヲ
具シテ攀登ヲ爲スニ甚能ク適應セリ
啄木鳥屬 此屬ハ廣大ニシテ體格壯健強ク動
作スル數多ノ鳥類ヲ包有ス此鳥類ノ林中ニ在

博物學 卷七

明治十年四月

七帙

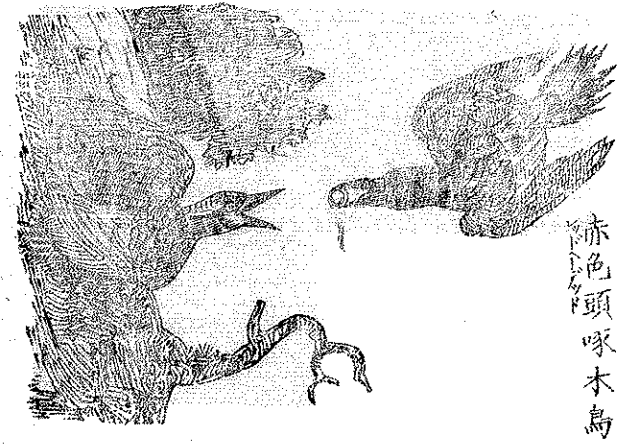
具氏博物學

文部省

リテ枯木ヲ敲ク音聲ハ恰モ無數ノ工匠相集リ
 テ工作ヲ爲ス響ノ如シ又此鳥類ハ堅牢ナルハ
 ト雄勁ナル尾トヲ以テ樹木ヲ上下ニ夏間ハ樹
 皮ヨリ蠹蟲ヲ拾取シテ之ヲ食ヒ時トシテハ子
 實ヲ食フ者ナリ

此鳥類ノ嘴ハ堅牢ニシテ長ク鑿ノ如キ用ヲ達
 シ之ヲ以テ善ク枯木ノ枝ヲ穿ツ者ナリ合衆國
 ニ在リテ能ク認知セラレタル種類ヲ赤色頭啄
 木鳥トス此鳥ハ櫻子ノ熟スル際大ニ之ヲ偷食
 スル者ナリ又合衆國ノ草木園ニ尋常ノ者ハ緻

第九百四十四圖



赤色頭啄木鳥

翼啄木鳥、高穴啄木鳥、高
 棒啄木鳥等ノ數名及美
 麗ノ斑點アル金色翼啄
 木鳥等ニシテ此他尚同
 國産ノ種ニ帽子形啄木
 鳥、多毛啄木鳥、象牙嘴啄
 木鳥、絨毛啄木鳥等アリ
 而シテ其外國産ノ種ハ

頗數多ナリ

此鳥ハ歐羅巴産ニシテ能ク啄木鳥ニ類

似セリ頸ノ周圍ヲモ纏繞スベキ許ノ長舌ヲ具
シテ能ク樹皮ノ小孔ヨリ小蟲類ヲ出シテ食ト
シ又蟻ヲ食シガ爲ニ蟻樓ヲ損害スト云フ
杜鵑 此鳥ハ怯懦獨處ノ者ニシテ小蟲類ヲ食
ヒ他鳥ノ巢中ニ其卵ヲ放置スレ爲ニ著名ナリ
其種ハ世界ノ各所ニ數多アリテ歐羅巴ノ尋常
杜鵑ハ身長一尺五寸許羽ハ帶藍灰色ニシテ下
部ハ白色ナリ此鳥雌雄偕ニ棲處セスニ其卵
ヲ他鳥ノ巢中ニ一箇ツ、放置ニ特ニ巧婦鳥及
鶺鴒ノ巢中ニ放在ス其卵ハ杜鵑ニ欺騙セラレ

タル鳥ノ孵ス所ト爲テ之ガ煦育ヲ受ク然レモ
此雛ハ同巢中ニテ孵サレタル他ノ雛ヲ巢外ニ
投シテ之ヲ殺シ恩ニ報ユルニ雛ヲ以テスト云
フ凡ハテ杜鵑ノ啼聲ハ甚哀愁ナルモノニシテ
明白ニククト云フ語ヲ發ス
亞米利加杜鵑即黃色嘴杜鵑 此鳥ハ上部帶灰
褐色下部白色歐羅巴産ノ杜鵑トハ異ニシテ雌
雄偕ニ棲處シ深林中ノ小木ニ汚穢ナル巢ヲ造
構シ其卵ノ孵ルニ方リテ母鳥ハ間斷ナク雛ヲ
慈愛シテ以テ鼓翼シ跛ノ如キ形狀ヲ爲シテ巢

内ニ進入スル者ヲ防禦セント欲シ屢絞メ殺スル、ガ如キ喉音ヲ發スト云フ

亞米利加杜鵑モ亦時トシテ其卵ヲ他鳥ノ巢内ニ放置スルヲアリ其雄ハククウト聞ユル單純

ノ音聲ヲ發スルニ因リ之ヲ亞米利加杜鵑ト名ク此鳥又時トシテ哀愁ノ聲ヲ發シ或ハ番兵ノ

擊拆ニ類スル聲ヲ發スル者ナリ將ニ雨ヲシントスルニ方リテ此鳥高調ノ聲ヲ發スルカ爲ニ

鵑ノ名アリ而シテ此鳥大ニ他鳥ノ卵ヲ打毀シテ之ヲ餌食スト云フ

煙囪眠吾即黒色ヤシロ杜鵑ノ

前者ニ酷肖シ亞非利加ノ蜜蜂ハチ導者モ亦此屬中

ニ列セリ後篇蜂ノ章

トウカシトウカシ此鳥種ハ南亞米利加ニ多クシテ其

嘴ノ巨大ナルヲ殆ド全身ノ大サニ等シ又此種

中ニ其嘴ノ長サ六寸五分許厚サ二寸許ノ者アリ

リ赤色嘴トウカシハ上部黒色下部白色ニシテ

畿内亞及伯西爾ノ土産ナリ其羽ノ鮮麗ナルト

其肉ノ美味ナルトニ因リテ甚貴重セラレ此鳥

夜間ニ至レハ數多群集會合シ其睡眠ノ間必一

隻ノ守鳥ガードアリテ非常ヲ戒警シ頭ヲ左右ニ振テ

絶ズ聲ヲ發ス故ニ南亞米利加人ハ之ヲ説法者
 ロウカントト名ク此鳥又樹木ノ孔窩ニ巢ヲ構ヘ
 其大ナル嘴ヲ以テ巢口ヲ防禦セリ此鳥ノ仇敵
 ハ數多アリテ特ニ蛇類、獼猴類ハ最大敵タリ又
 常ニ草木ヲ食ヒ偏脚ヲ以テ喬木ノ枝條ヲ跳躍
 シテ群集スルヲ見ルコトアリ
 鸚哥ハロウ 此屬ハ頗廣大ニシテ皆攀登ノ助トナ
 ル固有ノ嘴ノ造構ヲ以テ區別シ得可キ者二百
 有餘種ヲ包有セリ此種ハ常ニ群居シテ大概ハ
 光澤アル羽ヲ具シ暖地ニ棲息シテ枯木上ニ巢

第九百五十五圖



鸚哥

ヲ構ヘ種子及果實ヲ食フ又此
 種ハ元來甚喧シキ不調ノ聲ヲ
 發スレトモ善シ之ヲ馴養スル
 時ハ容易ニ人語ヲ爲シ且樂調

ニ合スルコトヲ教ヘ得ヘシ
 加里福尼鸚哥ハ合衆
 國ニノミ棲息スル種類ニシテ國內ノ暖地ニ限
 レル者ナリ身長一尺三寸許羽ハ光澤アリテ種
 タノ斑點ヲ帶ヒタリ
 總ヘテ鸚哥屬ハ大河ニ接スル陰暗ノ樹林ヲ撰
 ヒテ群居シ或ハ青々タル樹間ヨリ河邊ニ飛出

シ或ハ緑陰ニ集合シテ如ク互ニ頭ヲ撥キテ其愛情ヲ示スト云フ又樹林ノ朽窩ニ巢ヲ造リ午熱ノ際ハ屢巢中ニ退隱ス亞非利加ノ灰地鸚哥ハ身長一尺許其教易キト多辯ナルトト聞キ得タル各音ヲ擬鳴スルトトニ因リテ著名ノ者ナリ此鳥甚長命ニシテ其一例ヲ舉レハ嘗テ籠中ニ在テ七十三年生存セシ者アリト云フ又「バラキート」ハ鸚哥ノ小ナル種類ニ用非ル語ナリ

鸚鵡アウカ

此鳥ハ鸚哥ノ一種ニシテ頭上ニ美麗ノ

毛冠ヲ具シ其種三四箇アリテ亞細亞ノ摩鹿伽諸鳥及新和蘭等ニ棲息ス快辯ヲ以テ教フル時ハ善ク文章ヲ話シ得マシ而シテ皆沼池ヲ好マテ常ニ種子及草木ヲ食ヒ羽ハ光澤ヲ帶テ其色一ナラズ

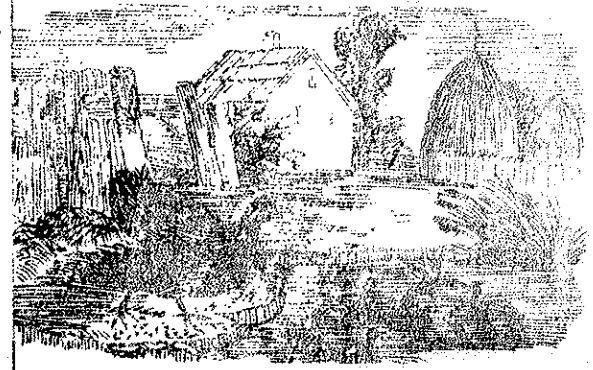
マコシ 此鳥ハ鸚哥屬中ノ一ニシテ其種數多アリ皆暖國ニ棲息シ新和蘭ニ三四種南亞米利加ニ數種アリテ身長六寸乃至三尺許盡ク光澤ヲ帶タル灰色ナリ常ニ群ヲ成シテ飛翔シ其聲空中ニ充滿ス又其美麗ナル羽翰ヲ映帶シテ能

ク林中ヲ快暢ナラシムト云フ

第四目 鷄類

鷄屬 雄鷄ハ總ヘテ家鷄變種ノ原種ニシテ顧
ノニ元來ハ亞細亞ヨリ傳播セシ者ナラン此鳥
 普ク開化諸國ニ散布シテ其羽毛鷄冠色彩一ナ
 ラス亞米利加ニ於テハ初ノテ移住セシ人民ノ
 齎シタル所ト云フ又仰度及爪哇ニテハ羽色並
 ニ容貌ノ多少異リタル野生ノ雛鷄アリ凡動物
 中雄鷄ノ如キ勇氣ヲ有スル者ナシ故ニ世界ノ
 各所ニ在テ闘鷄ノ一大遊戯トヒリ英國ニテハ

第九百六十六圖



此鷄及其得ヘシタル鷄類ノ
雛水中ニ入ル

此戲昔時ノ如ク盛ナラザレドモ支那及印度ニ
 テハ現今主モ尚之ヲ樂トス愚ト云フ可シ

此鷄ハ其性最モ可憐ニ
 シテ雛ヲ撫育スル注意
 ト雛ヲ防禦スル勇氣ト
 雛ノ爲ニ小蟲類及種子
 ヲ掘リ出ス勉強ニ雛ノ
 爲ニ己ガ食慾ヲ慎ミ雛
 ニ食ヲ給スル爲ニ己ノ
 身ヲ顧ミザル丁等ハ是

其性ノ最モ善美ナルヲ表スルニ足レリ又此鷄ハ能ク鴨類ノ卵ヲ孵ヘシ注意シテ之ヲ撫育シ其雛成長シテ稟性ニヨリ池水ニ入ルトキハ此鷄ノ狼狽驚駭スル情況實ニ奇觀ト稱スヘシ

第九百七十七圖



孔 雀

孔雀 此著名ナル鳥ハ家鷄ト同目中ニ屬シテ印度ノ土產ナレドモ歐羅巴及亞米利加ニテ之ヲ養フコト既ニ久シ此鳥ハ性勇敢ニシテ爭鬪ヲ好ミ不調ノ銳

聲ヲ發ス身長四尺許羽ハ金色ヲ粧點シタル綠色ニシテ尾羽甚長ク其端ニ眼樣ノ美象ヲ粧飾セリ蓋此尾羽ハ首飾及他ノ裝飾ノ用ニ供ス可シ又此鳥ノ腦ハ昔時羅馬國美食家ノ甚嗜マラルモノニシテ當時頗之ヲ貴重セリト云フ孔雀ハ前者ニ類似シテ頭上ニ聳毛冠ヲ具ヘタリ

第九百八十八圖

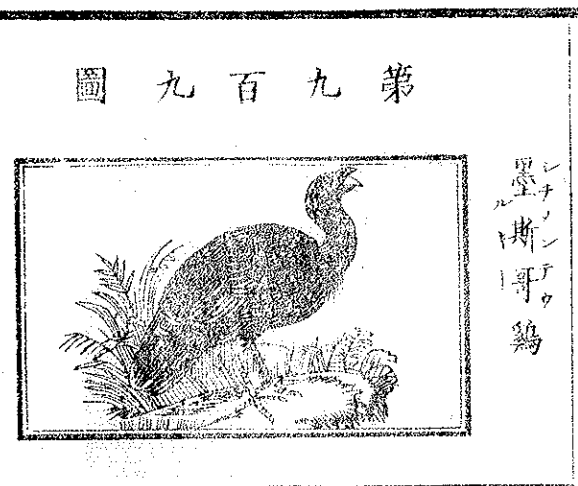


ク ラ ツ ヲ

ク ラ ツ ヲ 此鳥ハ南亞米利加ノ產ニシテ其種甚多ク皆孔雀ニ類似セリ身長ハ小ナル墨斯科鷄ノ如クシテ大抵ハ隨意ニ起伏スベキ

毛冠ヲ頭上ニ戴ケリ南亞米利加ノ羽ノテリ
 ニ於テハ林生家畜トモニ甚多ク其餌食ハ家鷄
 ノ如シト云フ毛冠ケヲソウハ光澤アル帶綠黒
 色ナリ著カシ亮カシクヲツク即墨樹カシクヲソウハ嘴上ニ
 墨樹カシ子カシノ如キ藍色ノ瘤狀ノモノヲ具シ羽ハ光
 澤アル藍色ニシテ翼ハ白色トリカシ刺カシ刃カシ嘴カシクヲ
 ヲハ嘴上ニ銳双ヲ具シタル角様ノ物アリ故ニ
 之ヲカシ刺カシ刃カシ嘴カシクヲソウト名ク
 ゴアカシ即カシヤカシユカシ此鳥ハ大ニグカシスカシソウニ類似
 シテグカシスカシソウノ如ク容易ニ養馴スベシ大サ家

鷄ノ如クシテ身長ハ少シ長ク常ニ林中ニ在リ
 テ雌雄偕ニ棲メリ
 墨斯哥鷄カシ此鳥ハ鷄鴨類ト共ニ飼畜セラレテ



墨斯哥鷄
 世人ノ能ク認知セル處ナレ
 氏其初亞米利加ニ於テ發見
 シタル者ナリ現今新英蘭ニ
 ハ野生ノ者稀少ナレドモ合
 衆國西方ノ林中ニハ數多群
 フ成テ棲息スト云フ又野生
 ノ墨斯哥鷄ハ合衆國

第九百九圖

ンチ及_レ其他西方市街ノ市場ニテ尋常ノ者ナ
 レ_レ其肉味ハ家畜シタルモノ、如ク美ナラズ
 野生ノ墨西哥鷄ハ家畜ノ墨西哥鷄ノ如ク性怯
 懦ナレトモ行歩スル状態ハ恰モ矜莊ニ歩ム粒
 拾子ノ如シ常ニ蟻種子子實等ヲ餌食シ又時ト
 シテハ一群ヲ連ネテ旅行スルコトアリ若シ行程
 ニ大河アレハ岸頭ニ集合シテ恰モ會議ヲ起ヤ
 ル者ノ如シ此時雄鳥ハ進前シテ大言ヲ吐キ腮
 肉ヲ赤クシテ長キ演說ヲナス此喧鬧終リテ後
 一群盡ク河ヲ越エテ飛翔ヲ始ム或ハ水中ニ落

レドモ大概溺ル、トクシテ對岸ニ達シ得ル
 者ナリ其嶋鳥ニ至リテハ政學ヲ辨知セザル故
 カ斯ノ如キ公會ニ臨ミテ說ヲ發スル者甚稀ナ
 リト云フ

珠鷄^{ホロギス}即_レペンタド_レ 此鳥ハ亞非利加及其近傍諸
 島ノ土産ナレドモ當今ハ歐羅巴及亞米利加ニ
 モ畜養セリ羽ハ帶灰藍色ニシテ白色ノ小斑點
 アリ頭並ニ頸ノ上部ハ裸體ニシテ_レ灘_下墨西哥
 鷄トニ類似セリ其土産ノ國ニ於テハ常ニ餌食
 ヲ索ムル爲ニ雛ヲ携ヘタル數群ヲ見ル其啼聲

ハ嚴烈ニシテ且ツ不快ナリ

雉屬 此屬ニ列スル鳥類ハ皆亞細亞ノ土産

シテ屢林木多キ地方ニ來リ種子及小蟲類ヲ餌

食シテ地上ニ粗造ノ巢ヲ造構スル者ナリ從來

亞細亞ヨリ傳播シタル尋常雉ハ現今東大陸ノ

南部ニ散布セリ此鳥ハ甚美麗ニシテ身長三尺

許甚長キ尾ヲ具レ羽ハ綠藍白黑紫金等ノ各色

ヲ錯雜シテ英蘭及蘇格蘭ノ遊獵場ニテ尋常ノ

者ナリ錦鷄ハ身長二尺九寸許支那ニ棲息シテ

雉種中最モ美麗ノ者ナリ環頸雉モ亦支那ノ土

第十圖 鷄



産ニシテ頸ノ周圍ニ白色ノ環

アリ又印度ニモ一二種アリテ

其中ノ鸞鷄、甚美麗ナリ亞米

利加ノ縹頸雉鳩ハ合衆國ノ中

央及南方諸州ニテ雉ト名ク

雉鳩屬 此鳥屬ハ大概山國ノ大林ニ棲息スレ

ドモ或ハ平地ヲ撰ム者アリ性怯懦ニシテ且粗

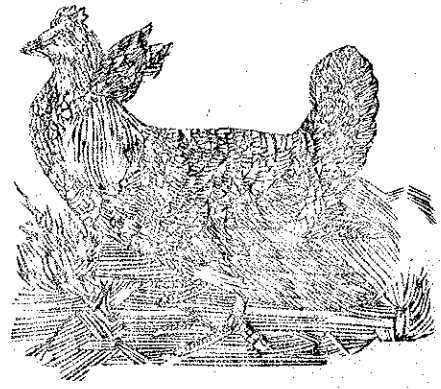
暴常ニ子實芽苞木葉等ヲ餌食シ其聲頗高調ナ

リ思フニ其肉ハ諸鳥ニ卓越シタル者ナラン又

此鳥屬ノ主眼ナル種ハ歐羅巴ノ黑雞及樹雞

鳥類ノ一也

第一千圖



羽形雌鳩
ニチエイトゴロニス

各所ニ夥多ナリ羽形雌鳩即ハ「ト、ヒン」ハ馬沙
諸些大島中ノ某所紐折爾西ノ「ロング、ア、ラン」
及西方諸州等ニ棲息ス白色雌鳩即松鷄ハ歐

米利加ノ縹領雌鳩羽形雌
鳩斑點雌鳩銳尾雌鳩並
兩大陸ニ産スル台色雌鳩
水揚雌鳩等ナリ
縹領雌鳩ハ新英蘭ニテ
鳩ト名ケ合衆國南方ニテ
雌ト呼フ此鳥亞米利加ノ

羅巴ニテ蘇格蘭及威爾斯ノ如キセ方ニ棲息ス
レドエ亞米利加ニテハ北方地方ニ限リ樹鷄
ハ雌鳩種中ノ最大ナル者ニレテ身長二尺九寸
許東大陸ノ北方ニノミ棲息セリ
鳩鳩 此鳥ハ群居スル鳥類ノ一屬ニレテ常ニ
種子ヲ食ヒ飛翔スルニヨリモ駈走フルニ却テ
多ク其起立スルニ甚難シ飛翔ノ際ハ翰音アリ
其肉味甚美ナリ歐羅巴ノ鳩鳩及鷄並ニ合衆國
ノ鷄ハ世人ノ最モ好ク認知マル種類ナリ
鷄 歐羅巴ノ鷄ハ大ニ殆ド鳩鳩ノ半ニシテ

烹ニ供レ甚貴重セリ此鳥ハ遷移スレ者ニシテ
殆ド東大陸ノ諸國ニ棲息ス亞米利加鷓ハ身長

第十二圖

亞米利加鷓



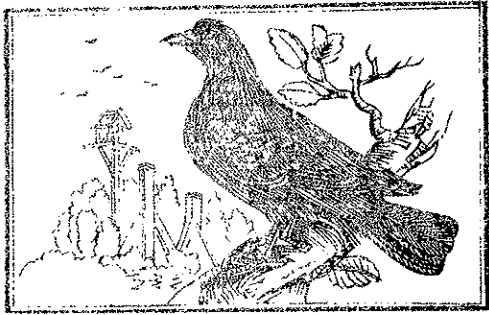
九寸許帶褐灰色ニシテ
黑色ノ斑點アリ北亞米
利加ノ各所ニハ尋常ノ
者ニシテ歐羅巴產ノ如
ク遷移セズ通常曠野ニ
棲息レ穀物種子小蟲類
ヲ食フ其啼聲ハ「ポッポ
」ト「ト」響ク處ノ二聲ヲ

發スト云フ又多雨ナル時ハ「モール、ウット」モ
ル、ウットト叫ブト云フ合衆國中ニテ世人ノ認
知スル者ハ只此一種アルノミ加里福尼鷓ハ頭
上ニ毛冠ヲ具レ尋常鷓ヨリ小ニシテ頗美麗ノ
鳥ナリ

鷓屬 此鳥屬ハ其種甚數多ニシテ全地球ニ散
布シ溫和親狎ノ風習アル者ニシテ常ニ夥ク群
集シ茂林或ハ高キ家屋ニ巢ヲ造構レ穀物及種
子ヲ食ヒ「グウ、」唱フル哀聲ノ外更ニ聲ヲ發セ
ザレドモ其愛情一恒心アルガ爲ニ著名ナル歐

幹
鴿

第 三 千 圖



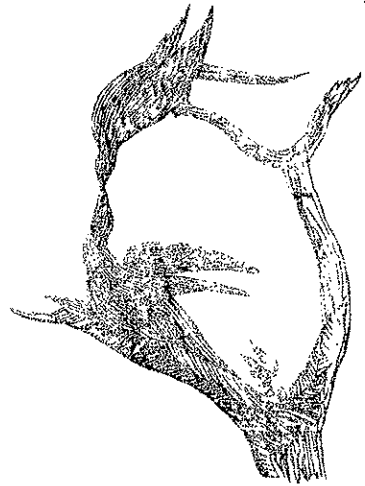
幹鴿 イノコトバ 此鳥ハ諸畜鴿變種ノ原種ニシテ其一ハ
傳書鴿是ナリ能ク甲所ヨリ乙所ニ書翰ヲ遞送
カクシキナリ

羅巴ノ環鳩即「ク」リノコトバニシテ一尺七
ハ帶藍灰色ニシテ一尺七
寸許ナリ斑鳩ハ身長一尺
一寸許歐羅巴ノ氣候温和
ナル砂地ニ棲息シテ夏間
英國ニ來ルト云フ又詩人
ハ温和愛情ナル一ヲ述ル
ニ善ク此鳥ヲ賦スト云フ

スル爲ニ此鳥ヲ使役スト云フ野鴿即旅客鴿ハ

第 十 四 圖

旅
客
鴿



合衆國ニテ世人ノ能ク
認知セル美麗ノ鳥ニシ
テ身長一尺六寸許飛翔
迅速ナルガ爲ニ著名ノ
者ナリ此鳥春天ニ至レ
バ南方ニ行キ秋天ニ及

ヒテ復歸來ルト云フ且時トシテハ數百萬隻群
集スル者ナリ合衆國西部ノ林中ニテ此鳥ノ産
スル所ニハ啼聲相絶エズ其響遠雷ノ如ク或ハ

飛瀑ノ如クニ聞ユルホド夥多群集スルコトアリ
ト云フ

「カロリナ」鴿 此鳥ハ容貌前者ニ類似スレドモ
體稍小ニシテ夏間屢砂路ノ邊ニテ雌雄相伴フ

第 千 五 圖



ヲ見ルコトアリ又時トシテ
ハ之ヲ斑鳩ト名ツク其他
合衆國ニテ發見シタル種
類ハ南方諸州ニ産スル「セ
オグ」並ニ地鳩、岩石山ニ産
スル「帶尾」鴿、西印度及佛嚙

哩達ニ産スル白色冠鴿等ナリ

第五目 長脚類

此目ハ著ルキ數多ノ鳥類ヲ包有シテ其中ニ羽
族最大ノ駝鳥アリ蓋目中ノ鳥類多ハ皆長脚ヲ
具シ羽ヲ濕ラサスシテ善ク水中ヲ徒渉スル
ニ適應セリ過半ハ皆魚類ヲ餌食スレドモ或ハ
水邊ニ棲息セズシテ穀物及小蟲類等ヲ食フ者
アリ

駝鳥屬 此鳥類ハ大概皆森林ニ遠キ沙漠及曠
野ニ棲息シ蟲類、草、小蟲類ヲ食ヒテ甚迅速ニ驅

走レ又其脚ヲ後方ニ伸バンテ飛翔スレドモ只
少シク地上ヲ離ル、ノミ又駝鳥ハ世界中ノ最
大鳥ニシテ高サ及長サ共ニ八尺ノ者徃々之ア

第一千六圖 駝鳥



リ駝鳥ノ羽ハ黒色ニシテ白
色ト灰色トヲ交ヘ其體羽ハ
長クシテ波ノ如ク動キ翼羽
ト尾羽トハ婦人衣服ノ粧飾
ニ用井ルヲ以テ甚價アリ而
シテ其皮ハ甚厚キガ故ニ亞
非利加ノ鬭争ヲ好ノル人種

ハ之ヲ以テ楯並ニ鎧ヲ造ルト云フ其巢ヲ造ル
ニハ砂地ノ穴中ニ於テ卵ノ大サ殆ド小兒ノ頭
ノ如ク一個ノ重サ大凡三ポンドアリ味甚ダ美
ナルヲ以テ之ヲ種々ノ食物ニ料理スト云フ
尋常駝鳥ハ亞非利加及亞刺比亞ノ土産ニシテ
徃古ノ人ハ之ヲ駝鳥ト名ク土人ハ駿馬ニ騎
テ之ヲ獵狩スト云フ其技ハ熟練ト勇氣トヲ以
テ須要トス又時トシテハ之ヲ馴致レ少年輩ハ
之ニ騎スルヲアリト云フ

レア即トウヨク 此鳥ハ駝鳥屬ノ一ニシテ徃

々亞米喇加駝鳥ト名ク長サ高サ共ニ六尺許羽
ハ白色ニシテ翼ハ灰色ナリ巴他我尼ニ棲息シ
テ土人ハ往々蹄網ヲ用井テ之ヲ捕フト云フ
飡馱鷄 此鳥ハ頗駝鳥ニ類似セル者ニシテ身
長五尺五寸許體ハ黑色ノ毛ヲ被リ頸ト頭トハ
羽毛ナクシテ淺藍色ナリ其脚ハ筋多クシテ翼
ハ飛翔ニ適應セス頭上ニ角様ノ瘤ヲ具有シ郊
原及沙漠中ノ草類種子小蟲類ヲ食ヒ甚迅速ニ
駝走スル者ナリ其種ニアリ亞細亞諸島ニ棲息
スレカサムース、ウルカリース並ニ新和蘭ニ棲

息スルカサムース、ノグスホルランド是ナリ

鵓 此鳥ハ駝鳥ノ屬ニシテ身長六尺許體ハ

褐色ト灰色ト混ジタル毛ヲ被リ下部ハ青白色

ニシテ頭ト頸ト翼トニ羽ヲ被レリ此鳥ハ新和

蘭ノ土産ニシテ草木及果實ヲ食ヒ迅速ニ駝走

シテ性甚兇暴ナリ蓋此鳥ハ肉ノ爲ニ獵取スル

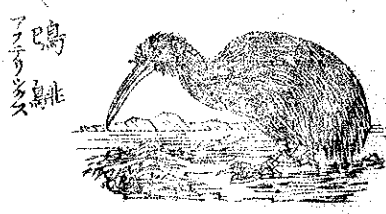
者ニレテ其味ノ好美ナルヲ牛肉ニ似タリト云

フ

鳥 此鳥ハ新和蘭ノ一奇鳥ニシテ翼ノ代ニ

小爪ヲ具レ高サ二尺許ニシテ羽毛褐色ナリ此

第一千七百七圖



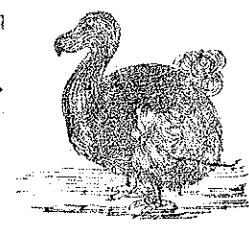
鳴雞
フミドリ

鳥ハ甚稀少ニシテ善ク其身ヲ
衛ルベキ具ヲ備ハザル故ニ容
易ニ捕獲セラレ、者ナレバ恐
クハ遂ニ其種ヲ滅盡スルニ至
ルヘシ

「ズウ、ズウ」此鳥ハ昔時馬達加斯及モラリ古
スニ棲息セリ拙劣ナル大鳥ナレドモ現今ハ其
種滅盡セリト云フ

此鳥ハ歐羅巴ニ棲息シ駝鳥ト家鶏トノ中
間ニシテ鬱抑粗暴極ノテ怯懦ナリ
身長

第一千八百八圖



「ズツ、ズツ」

三尺三寸許帶藍灰色ナリ屢
繭及蘇格蘭ノ廣野ニ來リ子實
穀物小蟲類ヲ食フ獵人ノ爲ニ
狩ラル、トキハ地上ニ觸レテ

飛翔スト云フ小鵝ハ前者ニ似テ身長一尺五寸
許ナリ其他尚數種アレトモ亞米利加ニ棲息セ
ズ

信鳥 此鳥ハ遷徙鳥ノ一屬ニシテ常ニ群ヲ成
シ隊ヲ聯テ他邦ニ遷徙シ蟲類及小蟲類ヲ食シ
尋常綠色信鳥即銚色信鳥ハ殆ド世界ノ各地

棲處シテ春夏及初秋ハ亞米利加ノ海岸ニ居リ書
間ハ安穩ニ集合スレドモ黄昏ニ至レバ離散シ
テ別個ニ睡眠ス此鳥ハ屢遊獵人ノ鳥笛ノ爲ニ
欺カル者ニシテ其肉ハ甚價アリ

孱弱鰐信鳥

此鳥ハ夏間合衆國海邊ノ砂地ニ

居リ維孫信鳥

ハ氣候温和ナル間ハ罕ニ合衆國

ノ中部及南方諸州ニ棲處スギルジ一信鳥ハ
政學者ノ如ク喧噪シテ歌ガル者ニシテ其傍ヲ
通行スル人ニ向ヒテ「キル」ト呼ベル名ヲ
號哭スト云フ

水喜鵲即長脚信鳥

此鳥ハ歐羅巴及亞細亞ニ

長脚信鳥



第九十圖

棲處スル者ニシテ亞米利加ニモ
亦一種アリ善ク水中ヲ徒涉シ巧
ニ游泳ヲナス者ナリ歐羅巴及亞
米利加ニハ此鳥ノ種數多アリ

計里名和

此鳥ハ歐羅巴産ニシテ身長一尺二寸

許上部深綠色下部白色其頭ハ黑色ナリ常ニ蟲
類ヲ餌食シ雛ヲ産シテ之ヲ追逐セラル、其ハ
其雛ヲ遁逃セシムル爲ニ種々ノ欺詐ヲ行フト
云フ又此鳥ハ沼中ニ在テ其卵ヲ孵ス者ナリ

都鳥ミヤトリ和名オオミヤトリ屬

此屬ハ蠟壳ノ開キタル時嘴ヲ壳中ニ挿入シテ牡蠣ヲ食フニ因リ此名ヲ得タル者ナリ常ニ海邊ニ棲息シ波浪ニ浮沈シテ海中ノ小蟲類及牡蠣ヲ搜索シ大洋近傍ノ沼地ニ於テ雜草ノ生スル處ニ巢ヲ造構ス此鳥屬ハ性皆怯懦ニシテ速ニ飛翔逃走シ銳キ叫聲ヲ發シテ善ク返響スト云フ

雜色都鳥ヒトタイスミカケトリ

此鳥ハ兩大陸ノ北部ニ棲處シテ身長八寸許上部黒色下部白色嘴ハ光澤アル橙色ニシテ長ハ三寸五分許ナリ此鳥更ニ二種アリ

一ハ南亞米利加ニ棲ミ一ハ亞非利加ニ住ミテ共ニ前者ヨリ大ナリ

鶴屬 此屬ハ脚ノ長キト身幹ノ甚高キト

ニ因テ區別シ得可シ而テ其種數多ナレドモ歐羅巴上産ノ者ハ只一ノミ屢沼澤アル地方ニ來往シテ草類種子及蟲蛙等ヲ餌食ス又此屬ハ大群ヲ成シテ遷徙スル者ニテ清亮ナル鳴聲ヲ發シ夜間ニ方リテ遠ク旅行ヲ爲ス此旅行ヲ爲スニ長三角線ニ列ヲ立テ其先頭ノモノ全列ヲ嚮導スト云フ

尋常歐羅巴鶴 コシロ 此鳥ハ身長大概三尺乃至四尺
 許ニシテ羽灰色ナリ カマツル 鬚鶴ハ羽淺藍色翼白色ニ
 シテ頭黒ク黄色ノ鷄冠ヲ戴キ姿態美麗容貌温
 雅ニシテ體格モ亦之ニ適スルヲ以テ著明ナル
 者ナリ其飛翔スルトキハ翼ヲ展開シテ甚迅速
 ナリ又此鳥ハ孔雀ニ肖タルヲ以テ時トシテハ
 海孔雀ト名クト云フ亞非利加ノ海岸及ケープ
 諸島ニ棲息セリ
 叫鶴即白鶴 名和 此鳥ハ威風アル者ニシテ羽白
 色翼少シク黒ク長サ四尺許高サ五尺許アリ此

亞米利加ノ各所並ニ西印度諸島ニ棲息レテ他
 ノ鶴類ノ如ク瀕海ノ沼澤及不潔ナル平地ノ中
 央ニ來リ蟲類、爬蟲類、魚類等ヲ餌食ス其食ヲ搜
 索スルトキ沼澤ニ沿ヒテ泥土ニ觸レテ甚低飛
 ヲナス又時々高調ノ叫聲ヲ發スルニ因リ之ヲ
 叫鶴ト名ツク此鳥南方ニ遷徙スルニ方リテ群
 集飛翔スルハ其轟響人ヲシテ殆ド耳ヲ聳セ
 シム此遷徙ヲ爲スハ夜間ニシテ西印度ノ方向
 ナル米向悉此河邊ニ至テ相止リ此所ニ冬ヲ過
 スト云フ

褐色鶴 此鳥ハ前者ニ類似シ北亞米利加全洲
 ニ散布シテ羽ハ帶黒褐色ナリ大白色鶴ハ東佛
 勒里達ノ沼地ニ棲息シテ容貌及習作ハ叫鶴ニ
 似タリコニムシヤン鶴 ア子ハゾルハ冷人鳥及少
 夫人ト名ケ甚稀少ナル鳥ニシテ亞細亞及亞非
 利加ニ棲處シ身長三尺許帶藍灰色頭黒クシテ
 其上ニ美麗ナル白羽アリ體軀ノ運動屈曲ハ甚
 奇異ニシテ一方ノ翼ヨリハ他ノ一方ノ翼ヲ上
 方ニ曲ケテ回轉シ船舶ノ帆ヲ揚タル形狀ヲ爲
 シテ前方ニ進ミ或ハ後方ニ退キ恰モ此所爲ニ

見ル人ヲレテ娛樂ロシムル者ノ如シ
 刺以鳥 此鳥ハ南亞米利加ニ産スル鶴ノ一種
 ニシテ低深ノ音調ヲ發スル爲ニ有名ナリ且大
 ノ如ク愛情ニ感シ易クシテ家禽欄内ノ重ヲ處
 スルニ甚熟練シ能ク欄内ノ事ヲ命令スト示フ
 其走ルニハ頗速ニシテ樹下ニ巢ヲ構造スル者
 ナリ
 燕嘴鳥 此鳥ハ南亞米利加ノ沼澤ニ棲息シテ
 赤色ノ腹ト褐色或ハ灰色ノ脊トヲ具シ大サ北
 鷄ノ如ク其長キ毛冠ト甚大ナル嘴トヲ有スル

第一千十圖

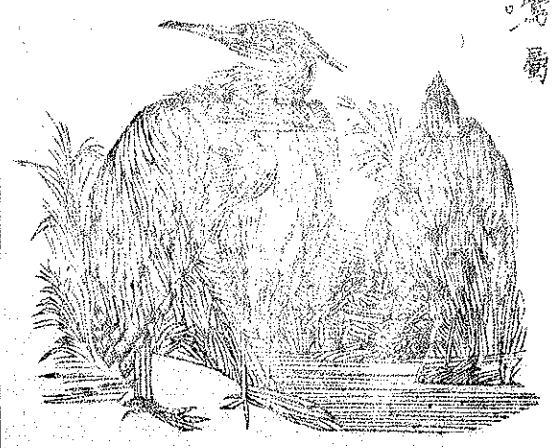


艇嘴鳥

爲ニ著名ナリ嘴ハ頗平匾ニ
シテ其形恰モ二箇ノ食セ
合セタルガ如シ

邊或ハ沼池ノ中ニ棲息スル鳥類ニシテ魚類野
鷺鼠小爬蟲等ヲ餌食シ脚ト嘴トハ長シ大群列
ヲ立テ遷徒ス亞米利加ノ大鷺ハ大西洋ノ諸州
ニ棲息スレドモ尋常ノ者ニハ非ズシテ身長四
尺四寸許其最愛スル所ハ陰暗ナル沼地ナリ
蒼鷺 アラサギ
コンモンソ
ン 此鳥ハ東大陸ノ諸國ニ散處シ湖河沼池

第一千十一圖



鷺

等ノ近林ニ住ミテ水中
ヲ徒涉シ憫ムベキ形狀
ヲナシテ餌食ヲ索ムル
者ナリ其雌ノ卵ヲ孵ス
トキ雄鳥ハ魚類ヲ捕獲
シテ之ヲ雌鳥ニ分與ス
ト云フ其他外國産ノ種
ハ純白ナル小白鷺夜鷺尋常五位鷺等ナリ大
白鷺即大鷺子ハ羽毛純白身幹亭々トシテ雅致
アル鳥ナリ兩大陸共ニ棲處セリ

亞米利加產ノ鷺種左ノ如レ

亞米利加夜鷺即脊黑五位鷺名和ハ怯懦ナル夜鳥

ニシテ遠隔シタル陰暗ノ沼池ニ充滿シ喉ヲ絞

ルガ如キ煩悶ノ聲ヲ發ス此他雪鷺リシテナレ鷺

白冠鷺藍色鷺亞米利加五位鷺綠色鷺五位

鷺南亞米利加產ノエガミ鷺等ナリ

五位鷺名和此鳥ハ外國及内國トモニ數種アリ

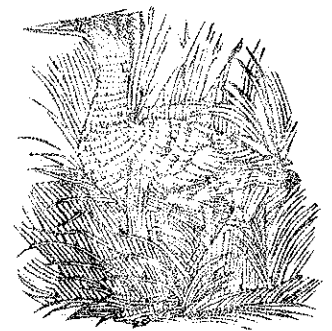
テ皆鷺屬即アルデアニ屬シ大概鹹水及淡水ノ

沼池ニ棲息シテ魚類蛙類蝸牛蝸牛類等ヲ餌食ス

尋常歐羅巴五位鷺ハ身長二尺四寸許夜間ニ至

第五十圖

五位鷺



レハ一里ヲ隔テ、聞キ得バ

キ叫聲ヲ發シ人ヲシテ愁寂

憂悶ノ感覺ヲ起シテ戰慄セ

シタル者ナリ亞米利加五位

鷺ハ此亞米利加ノ各所ニ棲

息ス屢ホストン近傍アレスト、ボンドノ邊ニテ

見ル者ナンドモ晝間ハ之ヲ見ルヲ甚罕ナリ其

叫聲ハボンブアガト呼フ處ノ空ニ音ヲ發

スト云フ

綠色鷺即綠色五位鷺 此鳥モ亦亞米利加產ニ

博 鳥 類 卷 六 五

シテ晝夜トモニ飛翔シ好ミテ陰暗ナル沮洳地
 方ニ住ス河岸ニ於テ屢之ヲ見レドアレバ吾輩
 ノ曾テ記載セザル名稱ノ者アリ小五位鷺ハ前
 者ヨリ僅ニ小ナル者ニシテ合衆國ノ中部ニ棲
 息ス最小五位鷺ハ身長一尺許沈黙ナル鳥ニシ
 テ合衆國及西印度ノ淡水河畔ニ棲息ス
コアラトリ 鶴屬 此屬ハ沼澤地方ニ棲息シテ蛙類魚類鳥
 類等ヲ餌食シ大郡ヲ聯子テ遷移ス之ヲ馴致ス
 ルヲ容易ナル者ナリ歐羅巴ノ尋常鶴ハ羽白色
 身長三尺六寸許和蘭ニナハ此鳥常ニ家屋ノ周

第一千十三圖



園ニ居テ屢屋上ニ巢ヲ構
 フト云フ此鳥決シテ人ニ
 厭惡セラレザルノミナラ
 ズ世人此鳥ノ住ム家ニハ

幸福アリト考定スルニ至ル又此鳥ノ他ニ其種
 二三アリ即チマラボウ鶴即鵝鶩ハ亞非利加ノ聯
 地ニ棲息シテ極メテ大ナル嘴ヲ具シ勉テ腐肉
 ヲ食ヒテ掃除ス而シテ其羽ハ首飾ニ供スル爲
 ニ其價アリ

圖鶴 此鳥ハ鶴種ニ類似シテ身長六尺許少レ

ク上方ニ曲リクル一尺一寸長ノ嘴ヲ具シ常ニ
 魚類爬蟲類ヲ餌食シテ南亞米利加ニ棲息スル
 者ナリ此他尚世界ノ各所ニ數種アリト云フ
 水獺カヌー 此鳥ハ大サ鵜ノ如クシテ少シク瘠ク
 ル者ナリ屢渾濁ナル河水ニ集リ多クハ鰻鱺ヲ
 餌食スル者ニシテ南北亞米利加ニ棲息ス
 漫畫ハラスキ 此鳥ハ水鳥ノ一屬ニシテ鷺ニ類似シ長
 脚ヲ具シテ嘴ハ極メテ大ナリ其嘴頭ノ區圓ナ
 ルヲ恰モ匙ノ如シ常ニ小群團聚シテ介類小蟲
 類、蟲類等ヲ餌食ス 紅色漫畫ハ身長二尺六寸許

第十四圖

鰻鱺



ニシテ其棲處ハ亞米利加ノ温
 暖地方ノミニ限レル者ナリ外
 國ニモ亦其種ニアリト云フ
 アイビストナリ 即米鷺屬 此屬ハ屢江湖ノ邊ニ來リ
 蟲類小蟲類介類植物等ヲ餌食ス且此鳥ノ某種
 ハ世界ノ各所ニ棲息スル者アリ深紅色アイビ
 スハ亞米利加ノ暖地ニ住ミテ身長二尺許羽ハ
 光澤アリテ種々ノ飾ニ供スト云フ白色アイビ
 スハ羽色ヲ除ノ外前者ニ類似シテ同國ニ棲息
 セリ赤色アイビストナリ 即光澤アイビスハ身長二尺

許光澤アル赤色ニシテ殆ト世界ノ各所ニ棲息
ス又埃及ニ産スル深紅色アイビスハ羽白色ナ
リ右ノ外諸國ニ木アイビスノ種類四種アリテ
其一ハ亞米利加ニ棲息セリ
杓鷓キジノ屬 此屬ハ性尪怯畏縮ノ者ニシテ常ニ
海邊ニ居リ蘆沼池ニ來テ蟲類蛙類介類ヲ餌食
ス其聲調ハ低沉悲哀ニシテ恰モ笛聲ノ如シ且
此鳥種ハ數多アリテ全世界中ニ散布シ其三種
ハ東大陸ノ土産ニ屬シ其三種乃至四種ハ亞米
利加ノ土産ナリ

歐羅巴尋常杓鷓 此鳥ハ身長二尺許長サ五
六寸ノ嘴ヲ具シテ羽ハ灰色ナリ此嘴ハ砂中ヨ
リ蟲類及小蟹ヲ撰出スルニ適應シ亦身ヲ守
ルノ器トモナリ長嘴杓鷓ハ身長二尺五寸
許長サ七寸許ノ嘴ヲ具シ羽帶黑褐色ニシテ各
色ノ斑點アリ北亞米利加洲中ニ棲息ス
不ノ鳥類ハ皆鴻雁ノ如ク迅速ニ高翔スル者ナ
リ其飛ブ時ハ杓鷓ニ類似シタル高調ノ短聲ヲ
發シ常ニ小蟲類、蟲類、小蟹等ノ餌食ス此諸鳥ノ
肉ハ割烹ニ供シテ甚貴重スト云フ

博物志 卷之六 三十五

「イスクモウ」杓鷓即短嘴杓鷓 此鳥ハ酷歐羅巴
 産ノ「ウカ」杓鷓ニ肖テ身長一尺五寸許長サ三寸
 許ノ嘴ノ具シテ帶褐黒色ナリ其習作ハ長嘴杓
 鷓ノ如クシテ數百隻相共ニ遷移シ其餌食モ亦
 之ト同シクシテ其肉ハ美味ナリ
 小「イスクモウ」杓鷓一此鳥ハ身長一尺四寸許長
 サ二寸餘ノ嘴ヲ具シテ羽帶褐黒色ナリ此鳥ハ
 他ノ杓鷓ノ如ク群居シ其飛翔セシト欲スルハ
 「ビ」ト云フ語ノ音調ニ類似セル響アリ此
 鳥亞米利加大陸ノ各所ニ棲息スル者ナリ又

「ブル」ハ歐羅巴ニ産スル杓鷓ノ種ナリ
 鷓屬 此屬ハ小鳥ノ一屬ニシテ長嘴ヲ具シ其
 習作ハ皆皮間ノ者ナリ通常森林沼澤ニ棲息シ
 テ蟲類ト或類ヲ索メンガ爲ニ淤泥ヲ嚙キ時ト
 シテハ林間ノ墜葉ヲ撥亂ス此屬ノ種類ハ甚數
 多ニシテ全世界中ニ散處スレドモ寒帶及温帶
 地方ヲ選ビテ地上ニ巢窩ヲ造構ス其肉味ハ殆
 ド他ノ諸鳥ニ卓越セリト云フ亞米利加鷓即維
 孫鷓ハ酷尋常歐羅巴鷓ニ肖テ亞米利加大陸ノ
 各所ニ棲息ス身長一尺一寸許ナリ其他歐羅巴

鳥ノ科ニ屬スル者ナリ 天 七 八

及亞米利加ニ尚數種アリ

山鵲 此鳥ハ鵲ト同屬ニシテ鵲ニ類似シ大

サ殆ト鵲ノ如ク長サ三寸許ノ嘴ヲ具ヘ脊ニハ

黑色ト褐色トノ斑點アリ此鳥飛騰スハ六ハ翼

ヲ鼓シテ音響ヲ發シ僅ノ距離ヲ迅速ニ飛テ然

ル後隕石ノ如ク突然落下ス又能ク泥中ヨリ蟲

類及小蟲類ヲ引出シテ之ヲ餌食スト云フ此鳥

ノ肉味ハ甚美ナル者ナリ夏間ハ北地ニ在リテ

卵ヲ孵シ初冬ニ至レハ南方ニ遷徒ス又此鳥ハ

夜間ノ者ニシテ其餌食ヲナス等多クハ夜間ニ

アリ亞米利加山鵲ハ形體及習作大ニ前種ノ歐

羅巴産ニ類似スレドモ之ヨリハ稍小ニシテ種

々ノ斑點アリ

反嘴鵲 此鳥ハ長身鳥ノ一屬ニシテ長嘴ヲ

具スルコト杓鵲ニ類似レ常ニ沼澤ニ棲息シテ

蟲類及小蟲ノ地蠶ヲ餌食シ夜間群ヲ成シテ遷

徒ス此遷徒ヲナスハ特ニ月夜ニアリト云フ又

此鳥ノ種ハ四個アリテ其二種ハ亞米利加産ニ

シテ他ノ二種ハ外國産ナリ大雜色反嘴鵲ハ

身長サ一尺九寸許比的孫反嘴鵲ハ身長一尺六

字の... 三九

寸許アリ共ニ亞米利加産ノ種ナリ

キミコト 漆鵜和名 此屬ノ某種ハ兩大陸ノ北方ニ多ク棲

息シ群ヲ成レテ卵ヲ孵ヘシ又能ク遷徒ス常ニ

沼池及大洋近傍ノ砂濱ニ住ミテ小サキ介類蟲

類ヲ餌食ス又此鳥ハ漂泊ヲナレテ北極地方ノ

郊野ニ至リ其卵ヲ孵スコアリト云フ

「サンデル、リング」屬 此屬中ニテ兩大陸ノ北方

ニ棲息スル者ハ只一種アルノミ此屬ハ身長八

寸許羽ハ黑白赤ノ三色ヲ雜ヘタル者ニシテ屢

大洋ニ接スル砂濱ニ來リ數百隻ノ群ヲナシテ

濱邊ヲ奔走シ忙シク沙蝦介類並ニ海中ニ産ス

ル小蟲類ヲ拾ヒ時々哀愁ナル細聲ヲ發ス「云

縹領鵜屬 此屬中ニテ認知シタル者ハ只一種

アルノミ此種ハ北半球ノ寒帶及温帶地方ニ群

ヲ成レテ棲息シ高緯度ノ地ニ於テ卵ヲ孵シ冬

寒ノ將ニ近ツカントスル時ハ更ニ氣候温和ナ

ル地方ニ遷徒スト云フ其雄ハ頸ノ周圍ニ縹領

様ノ長キ羽アリ故ニ之ヲ縹領ト名ク又其雌ヲ

通繩ト稱ス身長一尺許ニシテ通常ノ羽ハ褐色

ナレドモ氣候ニ依リテ甚シキ變化アリ屢沼池

ニ來リ蟲類小蟲類ヲ拾ヒテ之ヲ餌食ス
浮信鳥名和屬 此屬ハ黍鷓ニ類似シテ浮禽類ノ
最小ナル者ナリ只湖水ニ棲息スルノミナラス
勇敢ニシテ危嶮ヲ冒シ海上ニ棲處セリ北氷洋
ノ岸邊ニ於テ常ニ群ヲ成シ其飛翔スル甚容易
ニシテ且雅致アリ其地上ニ在ル時ハ又能ク迅
速ニ驅走スト云フ此屬ノ種ハ四個アリテ皆亞
米利加ニ棲息シ其中二個ハ歐羅巴ニ於テモ亦
尋常ノ者タリ赤嘴浮信鳥ハ身長七寸許羽灰色
ニシテ北極地方ニ棲息スル者ナリ

亞米利加浮信鳥 此鳥ハ身長一尺許羽褐色ニ
シテ前者ヨリモ南緯ノ地ニ住シ亞米利加内地
ノ湖上ニハ多ク棲息セリ灰色浮信鳥ハ兩大陸
ノ北極圈内ニ棲息スル者ナリ平地浮信鳥ハ某
人ノ説ニ前者ト同種ナリト想定スレドモ餘人
ハ又別種ノ者ト想定セリ右數種ハ往々合衆國
ノ海濱ニ來ルヲアリト云フ
轉石鳥即京女鷓名和 此鳥ハ黍鷓ニ類似シテ小
蟲類ヲ搜索スル爲ニ嘴ヲ以テ善ク石ヲ轉倒ス
ルノ習作アリ故ニ之ヲ轉石鳥ト名ノ其屬ハ只

博物志 卷一 三十一

一種ヲ有スルノミニテ亞米利加海岸ノ各所ニ於テ尋常ノ者タリ常ニ北部ノ峻峻ナル地方ニテ卵ヲ孵ヘン身長一尺五分許羽ハ黑白赤ノ三色ヲ錯雜スト云フ

刀嘴鳥義譯 此鳥ノ種ハ二個アリ一ヲ掘土掘土ノ鳥刀嘴鳥

鳥ト曰ヒ一ヲ亞米利加掘土ノ鳥刀嘴鳥ト曰フ此鳥屬ノ

固有ナルトハ其嘴ノ形ナリ嘴形ハ恰モ上ニ曲タル鉤ノ如ク其長サ三寸五分許アリ脚モ亦長クシテ足ニ蹠ヲ具セリ掘土掘土ノ鳥刀嘴鳥ハ常ニ似々利ニ棲息スル者ナレトモ冬間ハ英蘭ノ海岸ニ

住ムト云フ亞米利加掘土ノ鳥刀嘴鳥ハ紐折爾西州ケトフノトノ住民ナル認師ノ名ツケレ者ニレテ屢紐折爾西ノ鹹水ノ沼ニ來リ高サ數寸ナル海草及枯草ノ中ニ巢ヲ造構ス右ニ種ハ其嘴ヲ以テ地中ヨリ蟲類小蟲類ヲ掘リ出レテ之ヲ餌食ス掘土ノ鳥此屬ハ世界ノ各所ニ居リ性界性ニレテ獨居セリ淡水ニ近接シタル蘆草等ノ多ク生スル沼ニ於テ棲處シ容易ニ行歩スルト頗ル迅速ナリ又其游泳スルトヨリモ却テ水面ヲ掠去ルト多シト云フ且自好ミテ爲スニ非レドモ能

ク水ヲ潛ル者ナリ此屬ハ甚遠隔シタル地方ニ
 遷徙スヘキ者ニレテ晝間ハ餌食ヲ索ムルヲ甚
 稀ナリ其食料ハ蟲類小蟲類植物種子等ナリ
 拍渚秧鷄 此鳥ハ泥批鷄ト名クル者ニレテ身
 長一尺四寸許帶黃褐色ナリ合衆國ノ中部及南
 方ニ於テハ尋常ノ者ニレテ間斷ナク高調ノ嚴
 レキ鳴聲ヲ發ス特ニ夜間ハ此聲ヲ聞ク多シ
 ト云フ
 吻爾吉泥秧鷄即小拍渚秧鷄 此鳥ハ前者ヨリ
 小ニシテ酷歐羅巴產ノ冰秧鷄ニ肖タリカカリ

ナ秧鷄即ソリハ合衆國溫帶地方ノ蘆ノ多ク
 生スル河岸ニ夥多棲處ス若レ石ヲ採リテ此鳥
 ノ群中ニ投スル時ハ皆蘆中ニ潛匿レテタツタ
 スクト云フ叫聲ヲ發ス其肉ハ割烹ニ供レテ
 甚貴重スミキ者ナリ故ニ之ヲ銃獲スルノ數モ
 亦甚大ナリト云フ
 此鳥ハ身長九寸許羽帶黑褐色ナリ横
 絶胸秧鷄ハ稀少ノ鳥ニレテ罕ニ之ヲ認知スル
 ノニ其身長ハ七寸五分許ニレテ名クハ亞米利
 加ノ北地ニ居リ其ヨリ西方ノ内地ヲ過キニ遷

徒ヲナスト云フ

滑頂オホトビ 此水鳥ハ其體鴨ニ類似スレドモ嘴ハ狹クレテ尖銳ナリ其種數多ニシテ皆常ニ曲江及海灣ノ水中ニ棲ミテ大洋ニ出ルコトナク毎ニ小蟲類及水草ヲ餌食ス歐羅巴ノ尋常滑頂ハ身長一尺五寸許羽ハ石盤色ニシテ頭ト頸トハ黒色ナリ亞米利加滑頂モ亦之ニ類似ス馬達マダガスカルニ於テハ膝上ニ赤綠黃三色ノ環ヲ具シ頭上ニ赤冠ヲ戴キ羽ハ帶黒藍色ナル骨頂ノ一種アリト云フ

水鷄コ 此屬ハ秧鷄ニ似テ容易ニ水中ヲ游泳シ又速ニ陸地ノ驅走ニ常ニ小蟲類及草木ヲ餌食スル者ニシテ其種數多アリ陸地秧鷄コ即コルニシラク斑點水鷄コ即斑點秧鷄コ歐羅巴ノ水鷄亞米利加ノ紫色水鷄ハ歐羅巴ノ水鷄ニ肖スル者ナリ

火鷄 此鳥ハ其種二個アリ一ハ亞米利加ニ棲ミ一ハ東大陸ニ住ス其體ハ小ニシテ頭ト脚トハ細ク身長四尺許光澤アル赤色ノ翼ヲ除ク

第十十五圖



鸕鷀

以テ甚美味ノモノトシ之ヲ貴重セリト云フ

第六目 鸕鷀類

此屬ハ屢鹹水並ニ淡水中ニ來往シテ水面ヲ游泳シ且水中ニ入りテ長久ノ時間ヲ過ク又時トシテハ深處ニ投スル海網ヲ以テ捕ヘ得

外ハ全羽皆薔薇色ナリ此鳥

ノ一群ヲ望メバ恰モ兵卒ノ

一隊ヲ見ルガ如シト云フ其

足ニ蹼アリ常ニ魚類ヲ食フ

昔時ノ羅馬人ハ火鶴ノ舌ヲ

ルホトノ水底ニ沈潛スルトアリト云フ蓋此屬

ハ全ク水中ニ在リテ行歩棲息睡眠遷徙等ヲ爲

ス者ナレハ強テ之ヲ名ツケテ水中ノ藝術者ト

稱ス又此屬ハ枯草ヲ以テ蘆中ニ巢ヲ造リ自己

ノ胸部ニ生スル毳毛ヲ以テ能ク之ヲ被覆スト

云フ

鸕鷀ニハ數多ノ種類アリ帶黑褐色ナル有冠鸕鷀

赤色頸鸕鷀淡黑鸕鷀即角樣鸕鷀小鸕鷀即黑

色頸鸕鷀等是ナリ右ノ種類ハ皆東大陸ノ寒帶

地方ニ棲處セリ

海鵡屬 此屬ハ其種三個アリテ常ニ水面ニ棲息シ屢最深ノ江河若クハ海灣ノ水底ニ沈潜スル者ナリ其地上ヲ行歩スルハ困難ニシテ飛翔フルトモ亦稀少ナリ故ニ遷徙ヲナスニ方リテ多クハ游泳ス而シテ多クハ魚類ヲ餌食スト

大北海鵡



小北海鵡



第十十六圖

云フ「ル」即大北海鵡ハ身長二尺九寸許一般ニ北半球中北方ノ河ニ棲處シテ最尋常ノ

者タリ其羽ハ表面黒色ニシテ白色ノ小斑點ヲ帯ビ裏面ハ全ク白色ナリ其性戒嚴ナル者ニシテ寂寥タル島嶼ニ於テ卵ヲ孵スト云ノ黒色喉海鵡ハ身長二尺六寸許赤色喉海鵡ハ身長二尺九寸許ナリ此二種ハ「ル」ト同河ニ棲息スル者ナリ

海雀屬 此屬ハ其種類五個アリテ皆雨大陸ノ北地ニ棲息スルモノナリ其五種ハ即黒色海雀、雜色海雀、愚癡海雀、大嘴海雀、小嘴海雀等是ナリ此種類ハ荒漠ノ野、嶮峻ノ島、海邊ノ巖

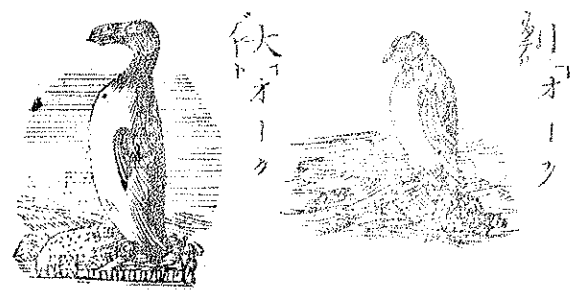
第十千七圖



上等ニ棲息シ皆同一ナル習作ヲ
ナレテ蜂ノ如ク群集シ極メテ不
調ナル聲音ヲ發ス又此種類ハ充

然タル岩礁上ニ於テ其卵ヲ孵ヘシ全ク魚類ノ
ミヲ餌食スル者ナリ其魚ヲ追ヒテ游泳シ水中
ヲ潛走スル情態ハ實ニ無雙ノ奇觀ト稱スヘシ
此種類中ニ於テ未詳ニ認知レ得ザル者モ亦コ
レアリト云フ
オロク此鳥ハ塗鴉ニ類似シテ大サハ鴉ノ如
ク羽ノ上部ハ黒色ニシテ下部ハ白色ナリ那威

第十千八圖



綠洲紐方蘭等ノ海岸ニ於
テ尋常ノモノナレバ性怯
懦ニシテ飛翔スベキ勢カ
ヲ有セス常ニ魚類ヲ餌食
ス一般ニ之ヲ大オロクト
名ク又小オロクハ歐羅巴
及亞米利加ニ棲息シテ身

長九寸許ナリ
海鷗哥屬 此屬ハヤトレルニ類似スレドモ水
ヲ潛ル勢カアルヲ以テ之ト區別ス此屬ハ常ニ

海中ヲ漂泊シ淺渚及岩礁ニ來往シテ多クハ魚

海鵑哥



第十十九圖

類ヲ餌食ス「セ」子レオ「ス」海鵑
哥即漂泊「レ」ルヲ「ト」ルハ大
西洋ノ各所ニ來リ特ニ暴風雨
ノ時ハ魚類ヲ餌食セニガ爲ニ

波濤ヲ掠メテ冒迫スト云フ其身長一尺九寸許
羽ハ灰色ナリ「マ」ニク「ス」海鵑哥即「レ」ルヲ「ト」
ルハ兩大陸ノ北海ニ棲息シ身長一尺五寸許ニ
シテ羽深黒色ナリ淡黒「ベ」ト「レ」ルハ前者ニ類似
スレドモ稍小ナリ古種類ノ外「コ」ール「テ」ル「子」ガ

ス等ヲ包有スル他ノ海鵑哥屬アリ

企鵝屬 此屬ハ雌「オ」ク「レ」ニ肖テ赤道ヨリ南極

圏マデノ間ニ棲息シ魚類ヲ餌食シテ甚迅速ニ

游泳シ其飛翔スル「ト」殆稀ナリ此鳥屬、往々上

陸ニ體ヲ直立シテ歩行シ鵝ノ如キ鳴聲ヲ從ス

其體中ニ脂膏多キヲ以テ善ク寒氣ヲ防キ海鵑

ト伴ノ結ビテ寂寥タル島上ニ集テ造構ハ有縫

企鵝ハ身長二尺許羽黒色ニシテ「ハ」ルク「ラ」ント

諸島南亞米利加近傍ノ海濱ニ棲息ス巴他威尼

企鵝ハ身長四尺四寸許アリ此種類ノ他尚二三

種アリ

暴風鳥 カウソウノ 此鳥ハ其類二個アリ一ヲ燕暴風鳥ト
名ケ一ヲ暴風鳥ト稱ス前者ノ中ニハ水夫ニ因
リテ名ツケラレタル「モトソル、カレース、キツチン」
ストルミ、ヘトレル」等ノ三種アリ右種類ノ習
作及相貌ハ皆同一ニシテ身長ハ六寸乃至七寸
五分許ナリ船舶ノ出帆スルニ方リテ船側ニ擲
棄スル食物ヲ求シガ爲ニ隨行シテ且浮泛セル
柔軟動物或ハ肉類等ヲ得ント欲シ頗注意シテ
以テ激浪ヲ諦視スト云フ

右種類ハ小鳥ナレ凡ハテ其餌食スベキモノ
ヲ見ル時ハ突然噪飛シテ小片ノ食物ニ八九隻
モ相集リ水面ヲ歩ムガ如ク足ヲ以テ水ヲ打テ
拍々然トシテ之ヲ争ヒ波上ヲ輕快ニ飛翔スト
云フ又此種類ハ疾風暴雨ト雖モ狂瀾怒濤ヲ怖
レズ山ノ如キ大浪ヲ冒シテ殆ト狂氣モシ如ク
迅速ナル船舶ニ沿ヒテ前進シ勇猛ナル航海者
モ戰慄スル程ノ暴風雨ヲ絶テ意トセザル者ノ
如シ水夫ハ涯岸遠キ洋中ニ在リテ常ニ前種ノ
小鳥ヲ見ルニヨリ此種類ハ卵ヲ其翼下ニテ暖

メ洋中ニ於テ之ヲ孵スト想像スレドモ其實ハ
 巴哈瑪及高ルミダノ岩礁多キ海濱ニ至テ之ヲ
 孵シナリ又水夫ハ此鳥種ノ船後ニ隨行スル時
 ハ暴風雨或ハ難船ノ前兆ナリト想像スト云フ
 暴風鳥ノ他種ハ地球中最寒地方ノ荒廢シタル
 島ニ棲ミ他ノ諸鳥ヨリハ杳然トシテ遠ク洋中
 ニ出テ長翼ヲ張テ波濤上ニ休息シ更ニ身體ノ
 勞スルヲナク風ニ隨テ前進ス其餌食ハ魚類并
 ニ柔軟ナル動物ニシテ若人ニ侵襲セラレ困苦
 スル時ハ之ニ向ヒテ油ヲ噴出スルノ勢カヲ有

セリ其種二個アリテ一ヲ巨人暴風鳥ト云ヒ一
 フ「ホルマル」暴風鳥ト云フ前者ハ身長四尺許
 淡褐色ニシテ白色ノ斑點アリ水夫ハ之ヲ「モト
 ソルカレ」スガースト名ク亞米利加大陸ノ兩
 端ニ棲息セリ又後者ハ身長一尺七寸許上部灰
 色下部白色ナリ又此鳥ハ直ニ其行爲ヲ以テ命
 クレバ暴風雨鳥ト稱ス可キ者ニシテ暴風鳥怖
 レバ安然トシテ波上ニ駕シ好ヒテ最荒寒ノ地
 方ニ棲息スト云フ
 「ホルマル」暴風鳥ハ鯨獵船ニ隨行シテ水夫ノ

鯨ヲ捕ハ之ヲ截断スルヲ待チテ直ニ此貪食ナル鳥ハ數千隻船舶ノ後ニ止リ浮泛流行スル處ノ鯨肉ヲ看守レ之ヲ充分各自ノ口ニ滿テンガ爲ニ互ニ争鬪スト云フ此鳥ハ^{セントキルタ}此^希島^群ニテ卵ヲ孵シ島人ノ爲ニハ緊要ノ者ニシテ其肉ヨリハ油ヲ搾リテ之ヲ燈火ノ用ニ供シ其毳毛ハ寢床ノ用ニ供スル者ナリ

^{アムストロム}海鵝 此鳥ハ鵝ヨリ稍大ニシテ熱帶地方ノ海濱ニ棲息シ常ニ魚類ヲ餌食ス又時トシテハ小ナル水鶏ヲ食ヒ通常企鵝ト伴ヲ結ヒテ寂寥ナル

第一千二百圖



海鵝

ル島上ニ巢ヲ造構ル水夫ハ此鳥ニ就テ多ク疑迷ヲ抱ク者ナリ又此鳥ハ^{深泊企鵝}即軍艦鳥ト稱ス其種三個アレドモ皆此鳥ヨリ小ナリ

^{カキ}鷗屬 此鳥屬ハ各地方ノ海濱ニ住シテ其種許多アリ常ニ數百隻群ヲナシテ活魚或ハ死魚ヲ搜索スル爲ニ海濱ニ到リ之ヲ獲レハ極メテ貪食ス其性恠怯ニシテ争鬪ヲ好ミ鬨喋貪饕シテ屢故ナキニ互ニ攻撃ヲ爲ス^アアリ又烈風ノ際

第一千二十一圖



鷗屬

ト雖ドモ多時迅速ニ飛翔スト
云フ其鳴クハ清亮ナル高聲ヲ
發シ飛翔ノ間ニ於テ屢其聲ヲ
反復スル者ナリ鷗屬ノ主眼ヲ

ル者ハ黑色頭鷗及黑色脊鷗ニシテ黑色頭鷗ハ
一名笑鷗ト稱ス其名ヲ得タル所以ハ大聲ニテ
笑フガ如ク「ハハハハ」ト云フ叫聲ヲ發スルニ因
リテナリ
黑色頭鷗ハ餌食ノ爲ニ魚類ヲ捕ヘ或ハ身ヲ水
中ニ投スル際往々喘々タル笑聲ニ似タル所ノ

オトオトエツジト云フ奇聲ヲ發スル者ナリ
又黑色頭鷗ハ甚善ク人ニ狎馴シ餘殘ノ魚類ヲ
食ハンガ爲ニ漁人ノ跡ニ隨行ス此鳥ハ兩大陸
共ニ棲息シテ其遷徙スル時ハ數百隻會合シ螺
旋狀ヲナシテ空中ニ昇騰シ衆議ヲ一決シテ然
ル後皆一線ニ隊列ヲ立テ南方ニ飛去スト云フ
黑色脊鷗即「サドルヘッキ」鷗ハ海鳥中ノ最モ猛
惡ナル者ニシテ其餌食スベキ者ニ逢フトキハ
絶エテ之ヲ憐ムノ情ナレ且此鳥ハ漁人ノ添飯
ヲ覬覦シ或ハ「イー」テル鴨及其卵ヲ攫捉シ或ハ

博物考 卷之七 鷗

水中ニ入リテ蟹類、龍蝦類ヲ捕獲シ、或ハ鼯鼠、鼠、免ヲ獵シ、屢水揚雉鳩ヲ追ヒテ其卵及雛ヲ食フ。此貪食ナル鳥種ハ兩大陸共ニ棲息スル者ニレテ其最モ尋常ノ種ハ合衆國ノ海岸並灣港ニ於テ常ニ之ヲ見ルト云フ。

建華鳥屬即海燕譯義 此屬ハ群ヲ成シテ各所ノ

海邊ニ棲息シ、絶ズ空中ニ高飛シテ四邊ノ餌食スベキ者ヲ追捕スルニ其勢恰モ身ヲ水中ニ投スル如ク、驚然トシテ之ニ衝突ス、其餌食ハ魚類及水鳥ノ雛等ニシテ其鳴クトキハ銳聲ヲ發シ

其種類ハ歐羅巴及亞米利加ニ於テ尤多キ者ナリ

「ノジ」 此鳥ハ建華鳥即海燕ノ一種ニシテ大洋各所ノ濱涯ニ居リ身長一尺五寸許、白色ノ頭頂ヲ除クノ外皆帶黑褐色ナリ、其性鬧噪ナル者ニシテ屢船舶ノ網具ニ飛ヒ來ル往々之ヲ捕フルトアレドモ注意セザレバ則烈シク人手ヲ啄ム者ナリ

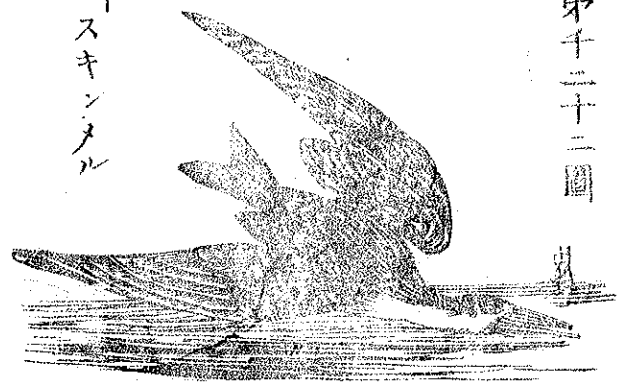
戰船鳥 此鳥ハ熱帶地方ニ住ミテ飛魚ヲ追ヒ或ハ拙鳩ニ逼リテ其餌食ヲ吐出セシメテ之ヲ

鳥ノ下

奪フ常ニ陸地ヨリニ却テ遼遠ナル水上ニ飛翔スレバ游泳潛沈スルヲナク又水面ニ休ムヲモナクシテ翱翔セリ唯其卵ヲ孵ヘシ雖ヲ育スル爲ニ陸地ニ來ルノミ又此鳥ハ空氣ノ充滿シタル袋狀ノモノヲ具シテ輕氣球ノ如ク其體ヲ空中ニ支撐スト云フ

拙鳥 此鳥ハ水鳥ノ一ニシテ魚類ヲ餌食シ其性ノ拙愚ナルガ爲ニ著名ノ者ナリ
スキンノル屬 此屬ハ頭ヨリモ長キ嘴ヲ具シテ徐々ニ鼓翼シ極メテ水面ニ接シテ颯飛シテ

第一千二百二圖



「スキンノル」

以テ餌食ヲ搜索シ若シ魚ヲ認視スルトキノ則紙カノ如キ下颯ヲ水中ニ投シ口ヲ開キテ之ヲ食フ此鳥ハ多ク熱帶地方ニ棲息シテ更ニ游泳スナリ又其卵ヲ孵マバキ岩礁附近ノ海濱ニ於テ小群ヲナスト云

フ
黒色「スキンノル」即鵜膝「スキンノル」此鳥ハ亞

米利加温帶地方ノ灣中ニ棲ミテ身長一尺九寸許一方ノ翼尖ヨリ他ノ翼尖マテ一尺四寸許ナリ印度ニモ亦此鳥ノ一種アリト云フ

カシタカ
鵜

此鳥ハ其種許多アリ一ハ歐羅巴及亞米

利加ニ於テ尋常ノ種ナリ一ハ亞米利加固有ノ種ナリ一ハ紐方蘭ノ種ナリ此諸種ハ皆貪饕ニ

シテ呻吟ニ似タル空音ノ喘聲ヲ發スル者ナリ

又水面ヲ飛翔シテ突然魚類ヲ攫ミ去リ之ヲ顯

下ノ袋中ニ藏ス魚類此袋ニ滿レバ則其貪食ス

バキ岩上ニ到リテ之ヲ餌食ス

海濱鵜

此鳥ハ其蹠鳥類中ノ至大ナル者ニ

シテ太古ヨリ世人ノ能ク認知セル所ナリ蓋昔

者ハ此鳥其血ヲ以テ雛ヲ養育スルト想定セリ

其身長六尺許上部ハ白色ニシテ胸部ハ黄色ヲ

帶ブ凡此鳥ノ如ク遙ニ漂泊シ且氣候ノ異ナル

所ニ棲息スル鳥ナシ其棲處ハ兩大陸ノ各所ニ

在リテ陸上或ハ水中ニ大抵十二隻ツ、群居シ

樹上ニ棲ムヲ甚稀ニシテ屢池沼河湖若クハ洋

海ニ往來スル者ナリ褐鵞鵜ハ亞米利加温帶

地方ノ海岸及西印度ノ海岸ニ居テ其習作ハ甚

前者ニ肖タリ身長四尺許帶黒灰色ニシテ嘴ハ赤色ナリ

鸕鷀コルヴァランド 此鳥ハ其種計多アリテ

尋常鸕鷀緑色 鸕鷀即粗毛 鸕鷀有冠 鸕鷀係儒 鸕鷀

鸕鷀亞米利加粗毛 鸕鷀等是ナリ此諸種ハ皆能ク

游泳レ巧ニ水ヲ潜リテ河魚ヲ餌食レ持ニ鰻鱺

ヲ食フ大概身長一尺六寸乃至

二尺四寸許體ハ肥大ニシテ重

ク甚貪饕ニシテ絶エズ餌食ヲ

ナレ決シテ飽カザルガ如シ英

圖三十二第



鸕鷀

國ニ於テ嘗テ此種類ヲ馴致レテ魚類ヲ捕ヘレ
メタリシガ支那ニテハ見今モ尚之ヲシテ魚類
ヲ捕ヘシムト云フ此鳥ノ捕魚ノ術ニ長シタル
ヲ以テ知ル可キナリ

蛇頸鳥 此奇鳥ハ其種唯二個アルノミ一ハ黒

色腹蛇頸鳥一ハ白色腹蛇頸鳥ナリ此二種ハ海

ヲ隔タル淡水ニ棲息シ決シテ行歩スルナク

又又シク飛翔セズ河流ニ傾キタル樹上ニ止マ

リ若シ驚愕スル時ハ樹上ヨリ轉落シテ水中ニ

沈潜シ遙ニ下流ニ赴キテ顯出ス其頭ハ水上

ニ抽テタル景狀ハ恰モ蛇ニ髣髴スリ又此種類ハ長キ頸ト銳キ嘴トヲ以テ魚類ニ衝突シ之ヲ捕ヘテ餌食ス其棲處ハ兩大陸ノ溫帶地方ニシテ或ハ之ヲ蛇鳥ト名ク

熱帶鳥 此鳥ハ南海航客ノ熟知セル者ニシテ身長二尺八寸許羽ハ紅色脚ト嘴トハ黑色ナリ其陸地ニ來ルハ樹上ニ於テ卵ヲ孵ヘシ或ハ之ニ止マルガ爲ナリ

鵞 此屬ハ水鳥中ノ最大ナル者ニシテ河湖ノ水中ニ住ミ從容トレテ游泳シ水底ニ長頸ヲ

圖四十二



鵞

投入シテ植物及水中ノ動物ヲ餌食シ人家ニ遠キ水邊ノ地上ニ巢ヲ造構ス此屬ノ種ハ少ナレドモ其區分甚細ナリ蓋此種

類ハ鵞類ト鴨類トノ中間ナル性質ヲ有スル者ナラン

馴鵞即亞鵞 此鳥ハ身長五尺許ニシテ嚙西亞西伯利ノ郊野及英國ノ各所ニ棲息セリ英國ニテハ之ヲ馴養シ其美麗ニシテ且温雅ナルガ爲ニ之ヲ貴重ス其羽色ハ純白ナリ野鵞即嘯鵞ハ

前者ノ如ク美麗ナラスレテ屢兩大陸北地ノ海岸ニ往來スル者ナリ又此鳥ハ大群ヲ成レテ遷徙シ容易ク迅速ニ飛翔シテ高調ノ銳聲ヲ發シ特ニ春天ニ近ツケバ屢此聲ヲ發ス古人謂フ鳥ノ將ニ死セントスル時好音ノ美聲ヲ發スト云ヘルハ恐クハ此鳥種ナラン其故ハ古人此鴈ハナルモノヲ認知セザレバナリ

黑色鵠一レキスワ 此鳥ハ新和蘭ニ固有ノ者ニシテ形體ハ馴鵠ノ如ク羽色ハ深黒嘴色ハ深赤ニシテ性極メテ惟怯若シ驚怖スル時ハ直線ニ飛去ル

云フビークス鵠ハ屢北海ノ瀕岸ニ往來スル者ニシテ身長四尺七寸許羽色純白ナリ刺叭鵠ハ身長六尺許亞米利加地方ニ最モ尋常ノ者ニシテ佛蘭西ニテ用井ル喇叭ノ如キ聲ヲ發スル爲ニ著名ノ者ナリ

雁 此鳥ハ鴨類及鵠類ニ等シキ者ニシテ博物家ハ之ヲアレン均平ト云フ義ト名クル屬中ニ列セリ野生ノ雁屬ハ戒嚴ナル者ニシテ視官尤銳ク長キ集合線ニ列ヲ立テ群ヲ成テ飛翔シ其一隻必ス之ヲ先導スト云フ此鳥ハ少シク游泳シ深ク

水中ニ沈ム者ニシテ植物魚類爬蟲類ヲ餌食ス
其種ハ數多アリテ皆世界中ニ散布セリ
野鵝 此鳥ハ尋常鵝ノ本原ナリ其他ノ種ハ

第一千二百五圖



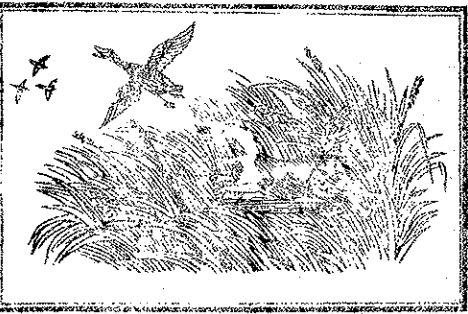
雪雁、笑雁、豆雁、螺雁、點青雁等ニ
シテ皆兩大陸ニ棲息セリ英蘭
ノリニコロシニルハ甚多ク
鵝類ヲ飼畜セル地ニシテ往々
一人ニテ千隻ヲ畜養スル者ア
リ蓋鵝類ハ一年ニ二度其羽ヲ
取り一年ニ五度羽莖ヲ取ルナ

リ又鵝類ハ長壽ニシテ八十年乃至百年ノ齡ヲ
保ツト云フ

ガント即純鵝 此鳥ノ種類ハ多ク兩大陸ノ北
方ニ居リ身長二尺六寸許羽白色ニシテ少シク
黒色ノ斑點アリ海中ノ荒地及岩石多キ島ニ無
數棲息シテ其水ヲ潜ルコト歩行スルコトハ難ク
シテ稀ニ游泳シ餌食ヲ爲ス時ハ鼓翼シテ水ヲ
拍ツト云フ又北亞米利加シント、ローレンシノ
灣中ニ數百ノガント屬往來スルガ爲ニガント
岩ト名ケタル一個ノ岩アリ遙ニ之ヲ望メバ恰

モ雪塊ノ如シ又シントキルダ島ノ住民ハ專此
鳥卵ヲ食シ希比利的島ニテモ亦此卵ヲ取ル
夥シト云フ

鶇屬 此屬ニ列スル鳥類ハ極メテ夥多ニシテ



圖六十二千第

鶇

嘴ノ廣キト脚ノ短ク且
甚後方ニアルトヲ以テ
鶇ト區別ス此屬ハ遠達シ
タル姿態ニテ地上ヲ行步
シ常ニ水上ヲ家トナス者
ナリ其飛翔スルト輕快迅

速ニシテ高抗シ鏘然トシテ鼓翼ノ響アリ夜間
ニ至レハ殊ニ屢飛翔ヲナス又此屬ハ秋冬ノ間
海岸ニ近ツキ他時ハ屢淡水ノ池沼湖河ニ來リ
植物及水中ノ動物ヲ餌食スル者ナリ

尋常鶇即水鶇 此鳥ハ家畜鴨ノ本原ナリ 推敬
者ハ嘴ノ廣キガ爲ニ著名ニシテゲートワル即

第一千二十七圖



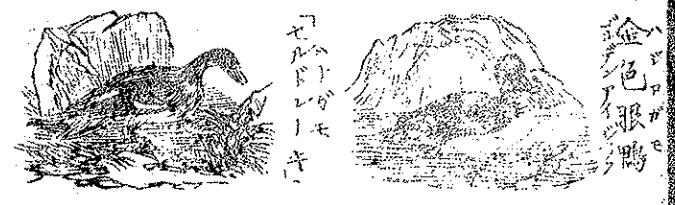
推敬者

灰絶鴨ハ水鶇ト相伴フ者ナリ
尾長鴨名即終鶇ハ美麗ノ種ニ
シテ味ノ美ナルガ爲ニ人々之
ヲ貴重セリ亞米利加水鶇即ハ

ルトベロトハ歐羅巴水鴨ニ類似シカンバアス、多
 キト相伴フ者ニシテ屢カンバアス、ベッキノ引拔タ
 ル植物ノ根ヲ奪掠スト云フ

淡黒色鴨ハ其種數多アリテ水鴨ニ類似セリ、
 鶉即水鴨ハ鴨類中最モ美麗ノ者ニシテ枯木ノ
 空窩中ニ巢ヲ造構ス、藍色翼小水鴨ハ割烹ニ供
 レテ甚之ヲ貴重セリ、大翼小水鴨ハ水鴨ト同伴
 スル者ナリ、麝香鴨即大鴨ハ判然ト麝香ノ芳薫
 ヲ放ツ者ナリ、右ノ種類ハ皆定ノ大趾ニ膜ヲ具
 セズ又海鴨ト名クル者ハ甚容易ニ游泳シ或ハ

第一千二百八十八圖



水ヲ潜ルニ適應ス、マキ膜ヲ具
 有セリ、此鳥ハ大群ヲ成レテ遷
 徙シ屢深河ニ來テ餌食及快樂
 ノ爲ニ甚深ク沈潜スト云フ、イ
 ンデル鴨ハ羽毛ノ柔軟ナルガ
 爲ニ著名ニシテ、王鴨ハ殆ど前
 者ニ等シキ者ナリ

ク水ヲ潜リ食用ノ爲ニハ貴重ナラサル者ニシ
 テ往々海骨頂ト稱ス、剪絨鴨モ亦往々白色翼骨

頃、名ツク「スコテ」鴨ハ剪絨鴨ニ類似シ、赤色
 鴨ハ淡黒色鴨ト名ケテ波士敦ノ市場ニ販キ割
 烹ニ供シテ甚貴重セリ、雜色鴨ハ屢砂洲ニ往來
 スル者ニシテ一名洲鴨トモ稱ス、帆布鴨ハ世
 人ノ熟知セル者ニテ其肉ハ甚美味ナリ、蓋此鳥
 ノ美味ナルハ思フニ「大葉藻」ヲ餌食スル故ナラ
 ン、ボニヤ「ド」ハ前者ニ類似シ、又能ク前者ニ伴フ
 者ナリ

沼地鴨ハ通常藍色嘴ト名ツケ、環頸鴨ハ性温和
 ニシテ美麗ノ者ナリ、金色眼鴨ハ亞米利加土人

ノ精神鴨稱スル者ニシテ即亞米利加砲手ハ
 之ヲ黃銅眼鴨者ト呼フ、冷人鴨ハ羽色及斑點ノ
 美麗ナルカ爲ニ紐方蘭ノ漁人ノ之ヲ貴族鴨ト
 稱ス、張尾鴨ハ金色眼鴨及冷人鴨ノ如ク胸部ニ
 柔軟ナル毳毛ヲ有スル者ナリ
 總ヘテ右鴨種及其二三種ハ皆亞米利加ノ河湖
 等ニ屢往來シテ亞米利加水、鶯、淡黒色鴨、樹鴨、藍
 色翼小水鴨、麝香鴨、打浪鴨、赤色鴨、雜色鴨、帆布脊
 鴨、環頸鴨等ヲ除クノ外ハ皆歐羅巴人ノ認知セ
 ル者ナリ、其他外國ノ種ハ枚舉ニ遑アラズ

鰭鴨屬 此屬ハ鰭鴨類ニ肖テ水中ニ棲息シ
テ魚ノ如ク速ニ游泳シ且水ヲ潛ルコト太容易ナ
リ其棲處ハ寒國ニシテ魚類及爬蟲類ヲ餌食シ
夏間ハ湖ニ行キテ卵ヲ孵ヘシ冬間ハ海ニ出ル
者ナリ此屬ノ種ハ五個アリ其二ヲ亞米利加國
有ノ者トシ其三ハ亞米利加及歐羅巴ニ居ル者
トス

河鰭鴨 赤胸鰭鴨 スミシ即巫女鰭鴨ハ兩
大陸ニ居リ被衣鰭鴨ハ亞米利加國有ノ者ナ
リ赤胸鰭鴨ハ帶綠黑色ニシテ身長二尺許被

衣鰭鴨ハ身長一尺六寸許頭上ニ各色ノ長冠
ヲ具シ甚美麗ノ者ニシテ往々侈毛鵝島ト名ツ
ク

茲ニ第二綱禽類ノ一部ヲ畢ヘタリ其種類ハ皆
有脊動物ニ屬スレドモ哺乳動物トハ外部ノ造
構形體習作ハ固ヨリ内部機關ノ構造ニ至ルマ
デ全ク相異ナリ其肺ハ胸部ニ在リテ兩傍ニ分
レズ只一塊ト爲リテ腹中ノ肋骨ニ附着シ體ノ
各部ニ適通スベキ空氣ヲ容ルガ爲ニ大孔ヲ
穿チタル膜ヲ以テ之ヲ被ヘリ故ニ呼吸ノカラ

體中ノ各部ニ分與ス思フニ此妙巧ナル機關ノ
 主趣ハ全體ニ固有ノ勢力ヲ賦與スル者ナラシ
 鳥類ハ二足ノ動物ニシテ腕ト手トノ代ニ飛翔
 スヘキ翼ヲ具シ嘴ヲ以テ諸物ヲ拾フ又其羽ハ
 一年ニ二度脱換變化スル者ニシテ某種ハ冬羽
 ト夏羽トハ其色異ナル者アリ然レドモ大概雌
 鳥ハ雄鳥ノ如ク著明ナラズ又鳥類ハ一般ニ哺
 乳動物ニ比スレバ腦ヲ有スルコト多シテ記憶及
 想像アリ其故ハ鳥類ハ皆能ク夢ヲ結フ者ナリ
 又大氣ノ變化ヲ先知シ豫メ天氣ヲ量ル者ニシ

テ昔時ノ人クシテ天氣ヲ豫知スルコトノ權ヲ鳥
 類ニ歸セシト云フ

第一千二十九圖



鳥ノ骸骨

レテ胃ハ三個ノ部ヨリ成レ
 リ即食道ニ接スル鳥臑、食物
 ヲ滋潤スヘキ數多ノ腺アル
 横胃、二個ノ強キ筋ヲ備ハタ
 ル鳥臑是ナリ但シ此鳥臑ハ
 恰モ磨石ノ間ニ穀物ノ入リクルガ如ク全ク其
 食料ヲ貯ヘ置クベキ場處ナリ又鳥類ノ食シタ

鳥ノ食シタ

ル砂ハ此二筋ノ磨擦スル運營ヲ助クト云フ

神原芳野 校

具氏博物學卷七終

明治十一年十月廿三日御届
同 十二月十日出版

翻刻出版

京橋區桶町七番地

中村熊治郎

發賣人

芝神明前

山中市兵衛

同

函館大町二丁目

常野嘉兵衛

同

同 小樽山上町

常野 十平

同

同 内洞町

植田 清司